

年	頭
所	感

九州地方に於ける 國鐵建設事業の展望

鐵道省熊本建設事務所長 上山 經 亮

茲に、皇紀2597年の輝く新春を迎ふるにあたり、九州地方に於ける國有鐵道建設事業の現況を瞥見してみたいと思ふのである。現在當所の所管線として計上されてゐる建設線は十線で、その延長約 460 軒に及びこの總豫算は 27,832,000 圓となつてゐる。鹿兒島本線門司驛鹿兒島驛間の營業軒は約 400 軒であるから建設線の總延長はそれよりも若干長距離に亘るわけであり國鐵の根幹を形成すると稱される建設事業に對して産業上、國防上、觀光的見地よりの新なる検討を加へられるべきは勿論であるが、私達も國策の動向とその歸趨に關しては冷靜なる認識と判斷とを用意しておかねばならないのである。

新年迎歳の意義は、謂はば既往を内省して新しい展望の下に方策を樹立することであると思ふ。大局的よりいつて私達は國鐵建設事業の將來に希望をおくものであるが、現建設線の梗概を略記するならば次の通である。

添 田・日 田 間

久大線日田驛と田川線添田驛とを結び筑豊炭田地方の産業開發線であり英彦山附近一帯の觀光培養線である。此日田線は延長約 41 軒であり昭和九年第 65 議會で成立したものである。目下兩端より起工して工を急いでゐる。

森・宮 原 間

宮原線は久大線豊後森驛より分岐して熊本縣阿蘇郡小國町宮原に至る約 32 軒の線路である。豊肥國境附近に埋藏されてゐる無限の天然資源を開發せんとするものであり沿線久住山脈連峰には好適のスキー場や溫泉場がある。昭和四年第 56 議會で成立した。しかして本線は昨年 12 月 19 日及 21 日の鐵道會議において宮原より更に隈府迄の延長が決定されたが今第 70 議會の結果之が實現するものと思はれる。宮原、隈府間は約 56 軒の延長である。

伊 萬 里・佐世保間

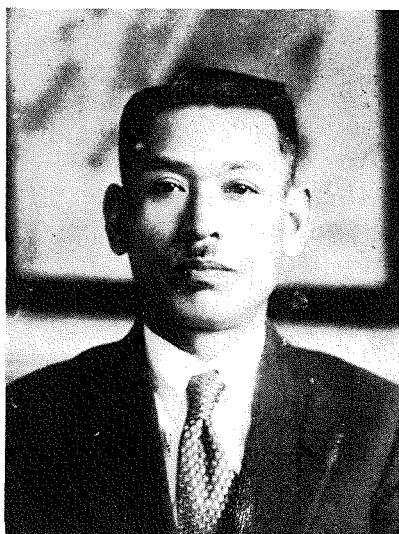
佐世保軍港と佐賀縣伊萬里漁港とを結ぶ約 79 軒の伊萬里線は大正 9 年第 43 議會で成立してゐる。現在伊萬里方は平戸驛迄開業し長崎縣江迎村附近迄工事を進

めてゐるが佐世保市方は高架鐵道を以て北佐世保驛迄開業し昨年 10 月 1 日社線佐世保鐵道を買收して目下全面的に之が改築工事の準備中である。本線は更に伊萬里驛に於て社線北九州鐵道と連絡して佐世保、唐津、博多間を直通すべき軍事、産業、觀光上の重要線である。

延 岡・日ノ影線

延岡市より宮崎縣西臼杵郡七折村に至る日ノ影線約 37 軒は昭和 2 年第 52 議會で成立した。本線は現に全線着工中昭和 13 年度全通の豫定である。

大 口・川 内 間



(上山 經 亮 氏)

鹿児島本線川内町驛と山野東薩摩大口驛とを結ぶ大川線は大正12年2月社線川宮鐵道を買収して川内町、宮之城間の改築工事を施行せるものである。本線の延長は約60軒で大正9年第43議會を通過した。本線も全線着工を實現して昭和12年度全通の豫定である。

水 俣・山野間

熊本縣水俣港と鹿児島縣山野を結ぶ水俣線は、肥薩國境の久木野隧道を既に貫通して全線着工の下に完成を急いでゐるが第70議會の結果によつて一ヶ年繰上げ昭和12年度大川線と同時に全通となる見込である。因に水俣線は大正11年第46議會を通過したものである。

内 海・志布志間

内海線は鹿児島縣志布志港と宮崎縣内海港とを結ぶ約75軒の線路で大正15年第51議會で成立した。本線中油津、大藤間は昭和10年7月宮崎縣營鐵道及軌道を買収して目下改築工事中である本線は内海に於て社線宮崎鐵道と連絡して宮崎市に達するもので沿線には鶴戸神宮其他の名所舊蹟に富み産業觀光上の有望線である。

志 布 志・古 江 間

鹿児島灣古江港と志布志港とを結ぶ延長46軒900米の古江線沿線には吾平山陵 鹿屋航空隊、笠原飛行場等あり軍事、産業、觀光線として期待されてゐる。昭和4年50議會を通過したものである。志布志、串良間は既に開業し殘部の串良、古江間は昭和10年6月1日社線大隈鐵道を買収し目下全線に於て建設並に改築工事施行中で昭和13年度全通の豫定である。

羽 犬 塚・矢 部 間

鹿児島本線羽犬塚より分岐して福岡縣八女郡矢部村に至る約36軒500米の矢部線は昨11年第69議會を通過せる新建設線で工費豫算は2,663,000圓である。昨年は線路選定の測量を進めたのみで着工には至らなかつた。

基 山・甘 木 間

本線は約12軒600米の短距離ではあるが鹿児島本線基山驛と太刀洗航航隊附近を經て福岡縣朝倉郡甘木町とを結ぶ重要線である。甘

木線は矢部線と同じく第69議會で豫算が成立したもので約896,000圓である。本線も未だ着工の運に至らず昨年は線路選定の測量を施行せるのみである。

次に昨11年中に實際施工せる土工關係の工事を各線別に示すと左の如くである。

日 田 線

第一、第二、第五の三ヶ工區夜明、岩屋間及添田、彦山間延長21軒540米で請負金額712,600圓

宮 原 線

第一、第二、第三の三ヶ工區惠良、菅迫間19軒420米で請負金額970,000圓

伊 佐 線

第六、第七の兩工區南田平、潜龍間15軒094米で請負金額739,550圓 739,550

日 ノ 影 線

第三、第四、第五、第六の四ヶ工區日向岡元、日ノ影間25軒737米で請負金額1,492,500圓此を以て全線着工である。

大 川 線

第五、第六の兩工區薩摩永野、薩摩大口間18軒3米で請負金額594,800圓本線全線着工である。

水 俣 線

第三工區久木野、薩摩布計間6軒180米で請負金額658,800圓本線も全線着工である。

内 海 線

第五、第六、第七の三ヶ工區榎原、油津間及横手、殿所間で延長18軒86米で請負金額535'600圓となり尙買収せる宮崎縣營鐵道及軌道の改築工事は四ヶ所延長6軒860米で請負金額96,200圓である。

古 江 線

第三、第四、第五の三ヶ工區新村、荒平間及小蘭、古江間延長6軒295米で請負金額233800圓、買収せる社線大隅鐵道の改築工事は七ヶ所で延長37軒250米請負金額144,599圓

指 宿 線

第七の最終工區で1軒870米請負金額126,900

(以下114頁へつゞく)